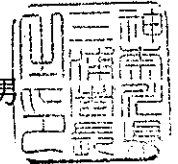


浦 収 第 1 2 5 6 号  
平成 19 年 5 月 / 日

国土交通省道路局長 様

三浦市長 吉 田 英 男



「道路特定財源の見直しに関する具体策」にかかわる中期的な計画の作成  
にあたっての意見について

このことについて、今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見については  
下記のとおりです。

#### 記

1. 三浦市は、第一次産業（漁業、農業）を中心に発展してきた都市であり、首都圏への生鮮食料供給基地としての役割りを担ってきました。しかし、首都圏と結ぶ骨格となる幹線道路が未整備であるため、円滑な交通の確保がされず物流の効率化が満たされていません。地域経済の再生、首都圏との交流機能の強化を図るためにも半島を縦断する三浦縦貫道路、西海岸道路（都市計画道路）の整備は不可欠であります。
2. 半島の先端に位置することから、大地震など災害時における孤立化を避けるなど防災対策の上でも幹線道路の整備が必要であります。
3. 三浦縦貫道路Ⅱ期区間については、地域高規格道路の計画路線、さらに調査区間、整備区間への早期指定を要望します。
4. 生活道路としての市町村道の整備水準は依然として低いものであり、活力ある地域づくりを実現するためにも道路特定財源の確保とあわせて大幅な配分を要望します。

以 上